



2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月14日

上場会社名 株式会社テーオーホールディングス 上場取引所 東 札
 コード番号 9812 URL https://tohd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 早川 英光 TEL 0138-45-3911
 定時株主総会開催予定日 2026年8月26日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年8月25日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期の連結業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	23,543	△2.7	207	△6.8	47	△54.1	△52	—
2025年5月期	24,188	△5.5	222	△27.4	104	△52.9	△7	—

(注) 包括利益 2026年5月期 △56百万円 (—%) 2025年5月期 22百万円 (△84.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	△8.24	—	△12.6	0.3	0.9
2025年5月期	△1.18	—	△1.7	0.6	0.9

(参考) 持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	17,659	526	2.1	59.05
2025年5月期	17,002	599	2.7	72.01

(参考) 自己資本 2026年5月期 378百万円 2025年5月期 461百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	1,798	△702	△416	1,363
2025年5月期	1,062	△471	△382	683

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	0.00	—	0.50	0.50	3	—	0.7
2026年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年5月期 (予想)	—	0.00	—	0.50	0.50	—	64.1	—

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	8.3	250	20.7	80	67.0	5	—	0.78

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年5月期	8,926,896株	2025年5月期	8,926,896株
2026年5月期	2,518,299株	2025年5月期	2,518,239株
2026年5月期	6,408,619株	2025年5月期	6,408,668株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年5月期の個別業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	824	△8.7	72	△53.3	△57	—	△34	—
2025年5月期	903	13.1	154	—	57	—	63	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期	△5.42	—
2025年5月期	9.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	11,341	243	2.1	38.00
2025年5月期	11,152	281	2.5	43.92

(参考) 自己資本 2026年5月期 243百万円 2025年5月期 281百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年6月1日～2026年5月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中東情勢をはじめとする地政学リスク、米国の通商政策の動向や不安定な為替変動などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは当連結会計年度を最終年度とした中期経営計画「TO PLAN 2026」に掲げた「既存事業の収益力を最大限に発揮し、持続可能な企業へと成長するための基盤づくり」の実現に向け、コア事業を中心とした業績の回復および財務体質の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高が23,543百万円(前期比2.7%減)、営業利益207百万円(前期比6.8%減)、経常利益47百万円(前期比54.1%減)、親会社株主に帰属する当期純損失52百万円(前期は7百万円の損失)となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(木材事業)

資材価格・運送コストの高騰は継続しており、それに加え当期では中東情勢による不透明感が消費者の住宅購入マインド低下に拍車をかけております。そのような状況において既存取引先を中心とした営業の強化や経費削減にも取り組みましたが、特に北海道・東北エリアでの売上高減少が大きく影響し、売上高・営業利益ともに前期を下回りました。

この結果、売上高は3,071百万円(前期比10.1%減)、営業損失は32百万円(前期は12百万円の損失)となりました。

(流通事業)

ホームセンター部門では、物価上昇による消費マインド低下の影響などにより売上高は前期から微減となりました。一方、利益面では商品構成の見直しや季節商品の販売が好調に推移したことで売上総利益率の改善に繋がったほか、販管費の削減により営業利益は前期を大きく上回りました。

この結果、売上高は7,887百万円(前期比1.4%減)、営業利益は115百万円(前期比44.0%増)となりました。

(建設事業)

建築部門において民間の大型建築物件を獲得するなど、前期を大きく上回る受注を確保した結果、売上高は前期を上回りました。営業利益に関しては、一定の利益水準を確保しましたが、利益率の低い物件が多かったことなどにより前期を下回りました。

この結果、売上高は2,952百万円(前期比24.2%増)、営業利益は56百万円(前期比26.9%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

賃貸物件の譲渡・整理により売上高は前期を下回りましたが、賃貸物件の稼働率は堅調に推移しました。また、利益面に関しては原価・販管費等コストの削減効果により前期を上回りました。

この結果、売上高は234百万円(前期比8.8%減)、営業利益は154百万円(前期比16.9%増)となりました。

(自動車関連事業)

新車・中古車の販売台数減少の影響が大きく、売上高は前期を下回りました。一方、当期において車検・整備等のサービス部門は堅調に推移しており、経費削減等にも継続的に取り組んだことで、利益面では前期と同等水準を確保できました。

この結果、売上高は8,973百万円(前期比8.8%減)、営業利益は158百万円(前期比1.4%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は前連結会計年度末に比べ656百万円増加し17,659百万円となりました。主な要因としましては、商品及び製品が69百万円、建物及び構築物が83百万円減少した一方、現金及び預金が690百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が248百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べて730百万円増加し17,133百万円となりました。主な要因としましては、短期借入金が292百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が615百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ73百万円減少し526百万円となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ680百万円増加し1,363百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は1,798百万円（前期は1,062百万円の獲得）で、主に売上債権の増加額205百万円により資金が減少したのに対し、減価償却費489百万円、棚卸資産の減少額484百万円、仕入債務の増加額615百万円、前受金の増加額516百万円により資金が増加したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は702百万円（前期は471百万円の使用）で、主に有形固定資産の取得による支出が673百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は416百万円（前期は382百万円の使用）で、主に長期借入れによる収入が1,620百万円あったものの、長期借入金の返済による支出が1,991百万円あったことなどによるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標は、次のとおりであります。

	2024年5月期	2025年5月期	2026年5月期
自己資本比率（％）	2.5	2.7	2.1
時価ベースの自己資本比率（％）	13.1	14.2	8.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（倍）	16.1	10.8	6.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	5.3	6.7	9.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループは、当連結会計年度を最終年度とした中期経営計画「TO PLAN 2026」において、最終年度の数値目標である売上高26,700百万円、営業利益400百万円の達成に向け邁進してきましたが、環境変化の影響などもあり、売上高、営業利益とも未達となりました。

このような状況下において、当社グループは企業価値を向上させるため、収益の安定と未来創造の両立に向けた取り組みを進めてまいります。

上記を踏まえ、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高25,500百万円、営業利益250百万円、経常利益80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	683,490	1,373,538
受取手形、売掛金及び契約資産	1,303,972	1,552,106
営業貸付金	451,341	416,228
商品及び製品	3,950,140	3,880,888
販売用不動産	1,180,746	1,164,000
原材料及び貯蔵品	40,173	27,895
未成工事支出金	72,360	1,424
その他	419,043	360,798
貸倒引当金	△66,486	△62,740
流動資産合計	8,034,781	8,714,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,966,465	1,882,844
機械装置及び運搬具（純額）	436,383	537,458
賃貸用資産（純額）	2,263,388	2,260,857
土地	3,012,571	2,979,446
リース資産（純額）	400,184	369,216
その他（純額）	35,039	40,867
有形固定資産合計	8,114,033	8,070,691
無形固定資産		
その他	86,215	55,676
無形固定資産合計	86,215	55,676
投資その他の資産		
投資有価証券	74,442	74,503
長期貸付金	86,651	84,795
繰延税金資産	190,788	168,459
その他	542,843	616,616
貸倒引当金	△126,856	△125,063
投資その他の資産合計	767,869	819,311
固定資産合計	8,968,117	8,945,679
資産合計	17,002,899	17,659,820

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,487,222	3,103,072
短期借入金	6,321,269	6,028,500
リース債務	127,834	87,421
未払法人税等	29,675	68,216
賞与引当金	110,002	87,733
債務保証損失引当金	290,000	290,000
完成工事補償引当金	3,582	2,769
利息返還損失引当金	10,597	8,103
その他	1,057,729	1,489,047
流動負債合計	10,437,912	11,164,864
固定負債		
長期借入金	4,700,071	4,713,601
リース債務	376,937	356,665
長期預り保証金	209,996	206,850
役員退職慰労引当金	63,734	57,897
退職給付に係る負債	353,559	339,171
繰延税金負債	-	25,640
資産除去債務	197,956	196,102
その他	63,071	72,500
固定負債合計	5,965,325	5,968,428
負債合計	16,403,238	17,133,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,541,190	1,541,190
利益剰余金	△134,653	△190,662
自己株式	△1,169,722	△1,169,741
株主資本合計	336,813	280,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34	27
退職給付に係る調整累計額	124,670	97,633
その他の包括利益累計額合計	124,705	97,660
非支配株主持分	138,142	148,079
純資産合計	599,661	526,526
負債純資産合計	17,002,899	17,659,820

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
売上高	24,188,270	23,543,532
売上原価	18,421,796	17,923,852
売上総利益	5,766,474	5,619,680
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,956,861	1,880,666
貸倒引当金繰入額	2,848	9,860
賞与引当金繰入額	40,880	39,991
利息返還損失引当金繰入額	2,173	△1,370
役員退職慰労引当金繰入額	12,218	6,572
減価償却費	426,774	421,464
退職給付費用	17,487	8,282
その他	3,085,046	3,047,166
販売費及び一般管理費合計	5,544,291	5,412,635
営業利益	222,183	207,044
営業外収益		
受取利息	3,973	2,644
受取配当金	5,055	4,614
受取手数料	13,963	15,562
受取保険金	24,832	10,504
仕入割引	9,330	9,364
その他	26,621	19,886
営業外収益合計	83,777	62,577
営業外費用		
支払利息	160,063	187,693
その他	41,467	34,029
営業外費用合計	201,530	221,722
経常利益	104,429	47,898
特別利益		
固定資産売却益	4,352	18,135
特別利益合計	4,352	18,135
特別損失		
固定資産除却損	480	104
減損損失	11,174	-
特別損失合計	11,655	104
税金等調整前当期純利益	97,127	65,929
法人税、住民税及び事業税	67,566	83,975
法人税等調整額	23,207	13,760
法人税等合計	90,774	97,735
当期純利益又は当期純損失(△)	6,352	△31,805
非支配株主に帰属する当期純利益	13,937	20,998
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△7,585	△52,803

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	6,352	△31,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△7
退職給付に係る調整額	16,223	△25,178
その他の包括利益合計	16,217	△25,185
包括利益	22,570	△56,990
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,156	△79,847
非支配株主に係る包括利益	14,413	22,857

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,642,682	△228,560	△1,169,717	344,404
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△7,585		△7,585
自己株式の取得				△5	△5
欠損填補		△101,492	101,492		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△101,492	93,906	△5	△7,590
当期末残高	100,000	1,541,190	△134,653	△1,169,722	336,813

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	40	108,922	108,963	152,228	605,596
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△7,585
自己株式の取得					△5
欠損填補					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6	15,748	15,742	△14,086	1,655
当期変動額合計	△6	15,748	15,742	△14,086	△5,935
当期末残高	34	124,670	124,705	138,142	599,661

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,541,190	△134,653	△1,169,722	336,813
当期変動額					
剰余金の配当			△3,204		△3,204
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△52,803		△52,803
自己株式の取得				△19	△19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△56,008	△19	△56,027
当期末残高	100,000	1,541,190	△190,662	△1,169,741	280,786

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	34	124,670	124,705	138,142	599,661
当期変動額					
剰余金の配当					△3,204
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△52,803
自己株式の取得					△19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7	△27,037	△27,044	9,937	△17,106
当期変動額合計	△7	△27,037	△27,044	9,937	△73,134
当期末残高	27	97,633	97,660	148,079	526,526

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	97,127	65,929
減価償却費	499,689	489,358
減損損失	11,174	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△162,897	△5,539
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△41,187	△69,212
受取利息及び受取配当金	△9,028	△7,259
支払利息	160,063	187,693
受取保険金	△24,832	△10,504
棚卸資産評価損	12,483	17,832
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4,352	△18,135
有形固定資産除却損	472	104
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△368	△2,494
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,049	△5,836
売上債権の増減額 (△は増加)	723,779	△205,295
棚卸資産の増減額 (△は増加)	391,205	484,227
その他の資産の増減額 (△は増加)	70,287	18,201
仕入債務の増減額 (△は減少)	△412,193	615,850
前受金の増減額 (△は減少)	58,358	516,921
その他の負債の増減額 (△は減少)	△82,960	△51,403
預り保証金の返還による支出額	△42,285	△6,894
小計	1,254,584	2,013,542
利息及び配当金の受取額	9,028	7,248
利息の支払額	△159,735	△187,693
保険金の受取額	22,261	10,504
法人税等の還付額	26,765	427
法人税等の支払額	△90,144	△45,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,062,759	1,798,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10,000
有形固定資産の取得による支出	△483,922	△673,024
有形固定資産の売却による収入	12,782	22,255
投資有価証券の取得による支出	△124	△58
投資有価証券の売却による収入	25,000	—
貸付けによる支出	—	△261
貸付金の回収による収入	3,020	2,164
投資その他の資産取得による支出	△50,966	△43,589
投資その他の資産減少による収入	23,126	2,663
資産除去債務の履行による支出	—	△2,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471,083	△702,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△329,000	92,000
長期借入れによる収入	1,610,000	1,620,000
長期借入金の返済による支出	△1,483,788	△1,991,239
自己株式の取得による支出	△5	△19
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△151,654	△120,656
配当金の支払額	—	△3,204
非支配株主への配当金の支払額	△28,500	△12,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	△382,947	△416,038
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	208,728	680,047
現金及び現金同等物の期首残高	474,761	683,490
現金及び現金同等物の期末残高	683,490	1,363,538

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものとあります。

当社は事業を市場分野別に区分し、「木材」、「流通」、「建設」、「不動産賃貸」、「自動車関連」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントの主な事業の内容は、次のとおりであります。

「木材」は、一般建築用建材及び合板の販売を行っております。

「流通」は、家具販売、消費者ローン（自社ローン）、DIY用品及び食料品等の販売、DVD・CDレンタル、書籍・雑誌販売を行っております。

「建設」は、土木建築工事を行っております。

「不動産賃貸」は、不動産賃貸業を行っております。

「自動車関連」は、自動車販売及び自動車修理を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計
	木材	流通	建設	不動産 賃貸	自動車 関連	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,417,373	7,996,636	2,378,059	257,499	9,844,537	23,894,106	294,164	24,188,270
セグメント間の内部売上高又は振替高	42	1,689	1,260	240,700	5,499	249,191	137,006	386,198
計	3,417,415	7,998,325	2,379,319	498,199	9,850,036	24,143,297	431,171	24,574,468
セグメント利益又は損失 (△)	△12,600	80,377	77,207	132,309	160,748	438,042	18,080	456,123
セグメント資産	1,893,078	7,161,143	1,170,827	2,479,952	4,110,940	16,815,941	3,046,492	19,862,433
その他の項目								
減価償却費（注）2	12,097	145,822	11,097	46,876	256,586	472,480	27,209	499,689
減損損失	—	7,655	—	—	3,519	11,174	—	11,174
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 (注) 2	1,513	38,525	4,113	—	494,217	538,370	19,969	558,340

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅事業、損害保険代理店業、持株会社である当社の経営指導料が含まれております。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額及び減価償却費には、長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計
	木材	流通	建設	不動産 賃貸	自動車 関連	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,071,934	7,887,080	2,952,994	234,889	8,973,615	23,120,515	423,016	23,543,532
セグメント間の内部売上高又は振替高	169	1,766	48,182	236,520	5,722	292,360	143,464	435,825
計	3,072,104	7,888,847	3,001,177	471,409	8,979,338	23,412,876	566,481	23,979,357
セグメント利益又は損失 (△)	△32,666	115,731	56,469	154,615	158,422	452,573	20,345	472,918
セグメント資産	1,770,739	7,081,784	2,003,300	2,432,220	4,235,712	17,523,756	3,325,012	20,848,768
その他の項目								
減価償却費（注）2	13,491	142,699	8,846	44,585	251,680	461,303	28,055	489,358
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 （注）2	10,793	104,532	3,322	1,944	667,204	787,797	7,829	795,626

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅事業、損害保険代理店業、持株会社である当社の経営指導料が含まれております。
2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額及び減価償却費には、長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	24,143,297	23,412,876
「その他」の区分の売上高	431,171	566,481
セグメント間取引消去	△386,198	△435,825
連結財務諸表の売上高	24,188,270	23,543,532

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	438,042	452,573
「その他」の区分の利益	18,080	20,345
全社費用（注）	△234,557	△263,405
セグメント間取引消去	617	△2,468
連結財務諸表の営業利益	222,183	207,044

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,815,941	17,523,756
「その他」の区分の資産	3,046,492	3,325,012
セグメント間消去	△2,859,533	△3,188,947
連結財務諸表の資産合計	17,002,899	17,659,820

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	472,480	461,303	27,209	28,055	—	—	499,689	489,358
減損損失	11,174	—	—	—	—	—	11,174	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	538,370	787,797	19,969	7,829	—	△3,441	558,340	792,184

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めているものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めているものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他	合計
	木材	流通	建設	不動産 賃貸	自動車 関連	計		
減損損失	—	7,655	—	—	3,519	11,174	—	11,174

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり純資産額	72.01円	59.05円
1株当たり当期純損失(△)	△1.18円	△8.24円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△7,585	△52,803
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△7,585	△52,803
普通株式の期中平均株式数(株)	6,408,668	6,408,619

(重要な後発事象)

該当事項はありません。